

しみスポットレーザー治療 説明・同意書

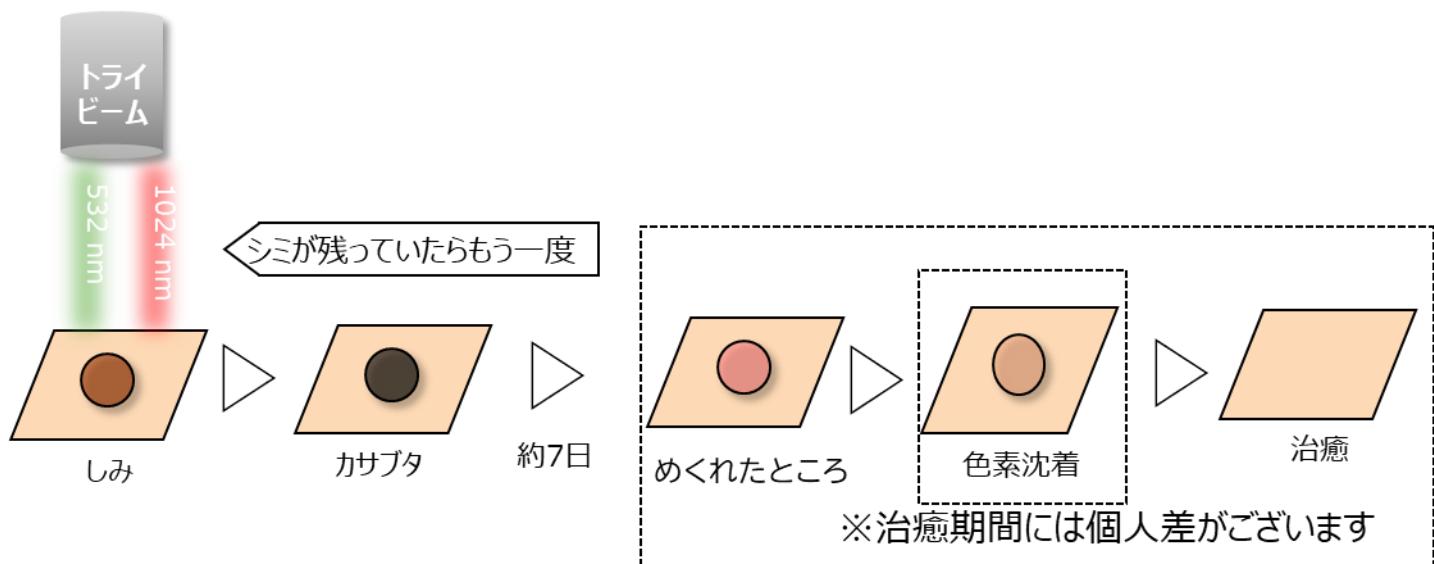
しみスポットレーザー治療

当院では、QスイッチYAGレーザー（トライビーム）を導入し、治療を行っています。トライビームは、効率的にレーザーパルスを生成するQスイッチ機構を搭載したNd:YAGレーザーシステムです。異なる治療対象に応じて、532 nmおよび1064 nmの2つの波長や照射モードを使い分けることで浅層から深層に至るまで、さまざまな色素性病変や肌の問題に対応できます。

施術方法

レーザーをしみに照射すると、レーザーのエネルギーが茶色の細胞に吸収され軽いやけど状態となります。そのため少しヒリヒリすることがあります。次第に照射部はカサブタ（黒色）になります。照射後7日～14日頃にカサブタは脱落し、ピンク色に変わります。この時点できみが残っていれば再度照射を行い、残っていなければその後徐々に肌色に戻るのを待ちます。

人によってはピンク色から肌色に戻る前に炎症性の色素沈着が起こることがあります。再びしみが出てきたように見えることもあります。カサブタが脱落した際にしみの色が残っていなければ、通常は肌色に戻っていきます。肌色に戻る期間は個人差があり、半年から一年ほどかかる場合もあります。色素沈着ができるだけ抑えるために、ハイドロキノンやレーザートーニング、メソナJ（エレクトロポレーション）を使用することができます。



炎症性の色素沈着を抑制するために、
ハイドロキノンやレーザートーニング、メソナJを用いた治療も可能です

合併症：赤み、皮疹、軽いやけど、水ぶくれ、赤み、ひりひり感、白斑、

注意事項

- 効果の実感には個人差があります。
- 加療中および加療終了後6ヶ月間は、日焼けを避けるように注意してください。
- レーザーは精密機器ですので、万が一故障などにより使用できない場合は、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

施術をお受けいただけない患者様について

- 光線過敏症の既往歴、光過敏性を高める薬の服用している方（ビタミンA誘導体、セントジョンズワートなど）
- 悪性の可能性のある疾患、前悪性状態の疾患を有する方

施術を受ける場合に、事前に慎重な検討をしなければならない患者様について（医師にお知らせください）

- ステロイドや金属製剤を服薬中の方
- 妊娠授乳中の方
- 心臓ペースメーカー等埋め込み型医療機器をご使用の方

\$PATIENT_ID\$ \$PATIENT_NAME\$
(説明メモ)

施術名 しみスポットレーザー治療

説明日 年 月 日 説明医師 :

- 診療に伴い発生する施術前後写真や資料等を「医学教育」や「研究目的」など学会論文発表で使用することを承諾します
(個人が同定されないよう、ぼかし加工等を行います)。
- 診療に伴い発生する施術前後写真や資料等を院内説明写真やウェブサイト等掲載写真として使用することを承諾します。
写真は施術部位のみで個人が同定されないよう、ぼかし加工等を行います。一度承諾しても、再度拒否することはできます。
- 写真はあくまでクリニックと本人の確認用途のみとし、第三者への閲覧は承認しません。

私は、施術の内容および起こりうるリスクを理解したうえで上記施術について同意いたします。

同意日 年 月 日

患者氏名

代諾者氏名 (続柄)

<未成年の方> 親権者の同意が必要となります。※下記事項は親権者ご本人がご記入ください。

私は、申込者の法的代理人として、申込者の上記施術に同意いたします。

親権者名		続柄	
住所			
電話番号			